

令和5年8月

# 逗子市教育委員会定例会

令和5年8月10日

逗子市教育委員会

## 会 議 録

令和5年8月10日逗子市教育委員会8月定例会を逗子市役所5階第3会議室に招集した。

### ◎ 出席者

大河内 誠	教育長
星 山 麻 木	教育長職務代理者
若 林 順 子	教育委員
福 田 幸 男	教育委員

### ◎ 説明のため出席した者

佐 藤 多佳子	教育部長
福 井 昌 雄	教育部担当部長（子育て担当）・教育部次長（子育て担当）事務 取扱
雲 林 隆 継	教育部次長・教育総務課長事務取扱
小 野 憲	教育部参事（学校教育担当）・学校教育課長事務取扱
西 村 知 子	学校教育課担当課長（学事指導担当）
中 川 公 嗣	子育て支援課担当課長（青少年育成担当）・青少年育成係長・体 験学習施設長事務取扱

### ◎ 事務局職員出席者

松 下 亜紀子	教育総務課係長
吉 井 まどか	教育総務課主事

◎ 開会時刻 午後2時30分

◎ 閉会時刻 午後4時05分

◎ 会議録署名委員決定 若林委員、星山委員

## ○大河内教育長

会議に先立ち、傍聴の皆様をお願いいたします。傍聴に際しては、入口に掲示されております注意事項をお守りくださるようお願いいたします。なお、報道関係者以外の録音、写真撮影につきましては、許可しておりませんので、御了承ください。また、教育委員会の議決により、秘密会にすべき事項と思われる案件が出されたときには、退場いただく場合がありますので、御了承ください。

## ○大河内教育長

本日の会議には、高橋康委員から所用のため欠席する旨の届けがありました。定足数に達しておりますので、ただいまから令和5年逗子市教育委員会8月定例会を開会いたします。

それでは会議に入ります。本日の会議日程はお手元に配付したとおりでございます。

会議規則により、本日の会議録署名委員は若林委員、星山委員をお願いいたします。

これより会議日程に入ります。

## ◎日程第1「6月定例会会議録の承認について」

### ○大河内教育長

日程第1「6月定例会会議録の承認について」を議題といたします。

委員にはお手元の会議録を御覧いただくようお願いいたします。

会議録について御異議ございませんか。

( 全員異議なし )

御異議がないようですので、6月定例会会議録は承認いたします。

福田委員、星山委員は会議録に御署名ください。

## ◎日程第2「教育長報告事項について」

### ○大河内教育長

それでは、日程第2「教育長報告事項について」を議題といたします。

まず、教育長報告事項につきましては、この間、教育委員会に関連する教育長会議がございませんでしたので、今回につきましては学生議会と伊香保交流教室について報告させていただきますが、子どもたちとじかにやりとりをしている所管が出席しておりますので、そのほうからお話ししていただく前に、私のほうから7月21日に福岡で起きた水難事故、同じクラスの女の子が3名亡くなった件がございました。それから、7月28日には山形で部活動帰

りの女子中学生が亡くなるというような事案がございました。尊い命が失われたということで、御冥福を祈るところでございます。

日射病・熱射病に関しては、その事故をもとに、文科省、神奈川県教委を通して市教委のほうにも各学校に通達するように通知が来ております。同じような事故がないような形で、所管も各学校に対応しておりますので、その旨を報告させていただいたところでございます。

それでは、話を戻しまして、まず昨日行われました学生議会について担当所管のほうから御説明をお願いしたいと思います。

### ○中川子育て支援課担当課長（青少年育成担当）

昨日行われました令和5年度逗子市学生議会につきまして報告いたします。

今年で3回目を迎えました学生議会でございますけれども、今回参加者は3名おりました。市内在住の在學生が1名、市内在住ですが、市外の学校に通われている方が1名、それと市外にお住まいの方ですが、市内の学校に通われている方1名と、合計3名の参加の応募がありました。それにつきまして、7月28日に事前の勉強会を開催しまして、このときに昨日行いました模擬市議会の質問事項をそこで検討し、職員がにつきまして活発なそこでのやりとりの中、一般質問を作成しまして、1人につき2つ質問がございまして、お一方目がボールが使える公園の設置についてということと、逗子の街灯の設置についてという質問を行いました。2人目につきましては、逗子市の人口減少に対する取組についてと、現在逗子市で一番力を入れている取組についてというものを市長のほうに投げかけました。3人目につきましては、逗子海岸ビーチクリーンですね、逗子海岸の施設、公衆トイレですとか、シャワーですとか、そういった部分に関する質問を行っております。昨日、本番の市議会議長の御協力のもと行われまして、学生議員の皆さんは、しっかりと冷静に議場に立って、通常市議会議員と同じように、議員さんが質問する場所に立って質問をしまして、立派に務めを果たせたのかなというふうに思います。

理事者側のほうも、市長のみならず、担当部長級の職員もその場に出席をしまして、学生議会のほうからの質問に対して真摯に受け止め、答弁をし、参考になる、できることにつきましては今後実施していきたいという答弁というのもございました。

最後、保護者の方からも、こういったいい取組だということで、なかなか入れない議場のところで皆さんがしっかりと対応して、役割を果たせたのかなというところでアンケートをとっておりますので、こちらがまとめ次第、また皆様に御提供できればなというふうに思っております。私からは以上です。

## ○大河内教育長

中川担当課長のほうで当日まで御指導、御配慮いただきまして、ありがとうございました。当日、3名の学生で、1人は市内の中学校の1年生でしたけれども、将来生徒会長になりたいんだということで、そのために勉強したいと。もう1人は、市内の私立の中学校の生徒で、同じ1年生でしたけれども、政治に興味があるというお話でしたね。もう1人は、市外の国立の附属に通っている、同じ1年生でしたけれども、逗子の自然に興味を持った、すばらしいお話でした。本当に御指導ありがとうございました。

続いて、7月24日に行われました伊香保交流教室について、担当の中川課長のほうから御報告をいただきます。よろしく申し上げます。

## ○中川子育て支援課担当課長（青少年育成担当）

続きまして、7月24日に行われました令和5年度伊香保町交流事業夏休みこども交流教室につきまして報告させていただきます。

当日は晴天に恵まれ、伊香保町から小学6年生の児童12名、この12名というのは渋川市伊香保地区の小学6年生全員となっております。その方が参加をしていただきました。逗子市のほうからも募集10名を行ったのですが、9名の6年生の方が応募していただき、一緒に交流ということで参加をいただいております。ほか、逗子ライフセービングクラブ及び海岸にございますウォーターパークにご協力をいただきまして、1日、10時頃から午後3時まで、短い1日の時間ではありましたが、交流を図ることができました。

この中では、もちろん海で遊ぶだけではなくて、海岸で楽しく遊ぶことも大事ですが、海岸、海という水の怖さですとか、そういったところの勉強であったりですとか、環境対策、川から、いろいろなところからごみが流れてくるというところから、ごみを持ち帰ったほうがいいだろうというところのレクチャーですとか、一日遊び終わった最後に、参加者全員でビーチクリーンという海でごみ拾いをして、遊んだところをきれいにして、ありがとうございましたというところで、交流事業は終わりました、皆さんもその日一日楽しかったと、ライフセーバーも含め、みんな笑顔になって帰っていかれたところが私は印象に残っております。報告としては以上です。

## ○大河内教育長

逗子の子どもたちは海の家で、伊香保のお友達を迎える準備をしていました。御存じのように逗子と伊香保町は明治の文豪の徳富蘆花さんのゆかりの地ということで、1979年、この逗子と伊香保町の交流教室がスタートしました。ただ、途中、平成合併で伊香保町がなくな

って渋川市になりましたので、26年間のつながりを消しちゃいけないということで、合併されて伊香保町がなくなっても、今まで交流として続いている事業ということで、私も挨拶させていただきました。本当に海のないところから来た子どもたちが、逗子海岸に到着したときに、ちょうど海の家から江の島が見えて、江の島の先に富士山が見えたのですね。最初1人の子は「あの山って何」と言っていたのだけれども、小坪小学校の子かな、「富士山だよ」と言ったら、「そうなんだ」と感動して、「ああ、来てよかったな」という声と笑顔で参加していました。そのような楽しい状況を、今、中川担当課長のほうから紹介していただきました。本当にお疲れさまでございました。

今、2つの事業について担当課長のほうから説明をいただきましたけれども、何か御質問ございますか。

#### ○福田委員

学生議会の件についてお尋ねしたいと思います。3回目ということで、事務方のほうはいろいろな準備から始まって大変だったかと思えますし、一定の成果を上げたということで、喜んではいるのですけれども、ただ、3人しか参加できていないということを、やはりある意味ではしっかりと受け止める必要があるのかなと。できたら、多くの学生たちが、この会議に参加して、政治と自分たちの生活ということを体験できて、かつ自分たちの考えを広く議会や市の皆さんに知っていただく、そういう機会になると思うのですね。そういう意味で、もっと広がりを目指してほしい。広がらない理由がどこにあるかというのは、いまいちよく分からないのですけれども、そこら辺が、例えば時期の問題だとか、あるいは会議の在り方であるとか、いろいろとまだ検討すべき課題があると思うのですけれども、ぜひ、せっかくできた仕組みなので、皆さんに活用していただけるように、さらに努力をしていただきたいというふうに、これは希望でありますので、よろしく願いいたします。

#### ○大河内教育長

また検討事項ということで、よろしくお願ひしたいと思います。そのほか委員からありますか。よろしいですか。

以上で教育長報告事項についてを終わります。

### ◎日程第3「議案第12号令和6年度使用小・中学校教科用図書の採択について」

#### ○大河内教育長

日程第3「議案第12号令和6年度使用小・中学校教科用図書の採択について」を議題とい

たします。

事務局より説明をお願いいたします。

### ○西村学校教育課担当課長

日程第3、議案第12号令和6年度使用小・中学校教科用図書の採択について御説明いたします。

これは、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条及び第14条並びに同施行令第14条の規定によりまして、令和6年度に逗子市立小学校で使用する教科用図書につきまして決定いただくものです。

逗子市教科用図書の採択方針につきましては、4月の定例教育委員会（4月19日）において決定していただき、5月11日には逗子市教科用図書採択検討委員会を設置いたしました。その後、6月9日に逗子市、三浦市、葉山町の2市1町の合同調査研究委員会が設置され、検定済み教科用図書についての調査研究が行われ、その調査研究結果をもとに、7月25日に開催した第2回逗子市教科用図書採択検討委員会において検討協議が行われました。

本日の採択に当たっては、8月1日付文書で検討委員会委員長より教育委員会へ提出報告された今年度の逗子市教科用図書採択検討委員会の報告も資料の一つとして参考にさせていただきながら御審議いただきますよう、よろしくをお願いいたします。

### ○大河内教育長

それでは、本件について御質疑、御意見はございませんでしょうか。よろしいですか。

それでは、各委員におかれましては、これまで検討委員会からの報告を受けて調査研究を重ね、本日の審議に臨まれているかと思えます。審議に当たっては、皆様から御意見をいただきながら、最終的に1社を採択したいと思っております。なお、採択の方法は挙手により賛意を表明することとし、多数をもって決定したいと思えます。

お諮りいたします。採択の方法につきましては、挙手により賛意を表明することとし、多数をもって採択を決定いたしたいと思えますが、御異議ございませんでしょうか。

（全員異議なし）

よろしいですか。御異議がないようですので、そのとおりに進めさせていただきます。

では、初めに令和6年度より逗子市立小学校で使用する教科用図書について審議します。審議に先立ちまして、いくつか確認させていただきます。

第1に、教科書の採択に当たって最も尊重すべきものは、教育基本法と学習指導要領であること。

第2に、検定を通過した教科用図書については、どれも教育基本法及び学習指導要領を反映したものと捉えて、全ての検定済み教科用図書を採択の対象とすること。

第3に、採択検討委員会の所掌事務は、逗子市教科用図書採択検討委員会の設置及び運営に関する規程に定められているとおり、教育委員会が行う教科用図書の採択に係る基本的かつ必要な事項について検討協議し、その結果を教育委員会に報告することであること。並びに、採択検討委員会から提出された4つの資料、①2市1町合同調査研究委員会作成の教科用図書調査研究報告書、②2市1町合同調査研究委員会による調査研究結果、③教科用図書展示会及び各市立小学校での展示会において閲覧された保護者、市民の方からの感想、意見、④採択検討委員会における絞り込み案でございます。これらは採択の際の重要な参考資料とするものの、教育委員会における決定を左右するものではないこと。

第4に、採択された教科書を用いて実際に授業に当たる教員の意向は重視、尊重すること。並びに、教員は採択された教科書を用いて授業実践に創意工夫をし、児童・生徒の学力向上に資するものとする。

第5に、採択するに当たって本市教育委員会として重視するポイントを、①学習につまずきやすい児童にも使いやすいもの。②学習した内容が日常生活の様々な場面に結びつきやすいもの。③学校行事や学校生活との関連が考慮されているもの。④本市の教育の重点方針と関連が深いもの。以上①から④の4点とすること。

以上、御確認いただけますでしょうか。よろしいでしょうか。

特にないようですので、御確認いただけたものとして進めさせていただきます。

それでは、小学校の教科用図書の採択に入ります。最初に、小学校「国語」についてです。何か御意見はございませんでしょうか。挙手をお願いいたします。福田委員、よろしいですか。

## ○福田委員

3社、実際には上がってきているのですがけれども、そのうち光村と東京書籍というのが今回の採択の候補になり得るのかなというふうに思います。光村は基本的にこれまでも採用されてきたという長い実績があって、実際に児童・生徒たちが学ぶに当たって、その教科書の内容、構成等についても十分な配慮がなされているということで、多分使い勝手のいい教科書になっているのかと思います。

東京書籍に関しても、実は新しい観点で、この教材を開発して提供してくれているということで、十分に教科書として採用の候補になり得る、そういう題材かなというふうに思っ

いますので、取りあえず、この2つから検討してみたいかがでしょうか。

**○大河内教育長**

分かりました。若林委員、いかがでしょうか。

**○若林委員**

私、幼・保・小のつながりというところを、やはり保育園の子どもたちが卒園して、保育園とか幼稚園では遊びが学びという生活をしてきた子どもたちが教科書で勉強するというところになるということも、ちょっと念頭に置いて6年間勉強を重ねていくのだということろをちょっと自分なりに焦点を置いて見させていただきました。

国語ですけれども、福田先生がおっしゃったように、光村さんと東書さんと思うのですけれども、3社とも「大きなカブ」というお話を題材にしている、「大きなカブ」、本当に大好きなお話でありますし、光村図書も東書さんも、その後お話をふくらませて、例えば自分たちがお芝居で見るとか、そんな形で深めていくみたいなコーナーがとてもよかったなと思います。その反面、東書さんと教出さんは「声のものさし」というページがあって、やはり教室の中で大きな声で言われると、ちょっと嫌だなという子どももいたり、いろいろなお子さんがいるので、そういう黙るといのはどういうことで、このアリさんの声をどのくらいとか、だんだんちょっと発表するときはこのくらいみたいな、そのことが書いてあったので、光村さんにはそれはなかったです。というように、本当に3社とも甲乙つけがたい、いいところがあるので悩みます。光村図書さんは最初開いたところから、みんなで絵を描いて、9ページぐらいにわたって自分たちのまちを見つめるみたいな感じの、さあ始めようというところが、子どもたち見たときに、わくわくするのかなというところもちょっとありましたので、というぐらいの差です、本当に。

**○大河内教育長**

僅差というような、まだ決めがたいということですか。

**○若林委員**

はい、そうですね。

**○大河内教育長**

分かりました。星山委員、いかがでしょうか。

**○星山委員**

東京書籍のものは、共通しているかなと思うのですけれども、見通して学習の流れを順序立てて、系統立てて学べるということにおいては、すごく見やすく工夫されているかなと思

います。

それから教育出版のものも、学び、思考を深めて自分で考えるということに関して、非常にガイドしやすく工夫されていて、とても読みやすいと思います。

光村のは、今2人の委員もおっしゃっていましたが、やはり言葉というものに関して、日本語の能力、一つ一つの言葉の意味がもつ深みであるとか、一つ一つ物語の背景ですね、こういうものに関しての答えが決まるわけではない、自分で感じて考えるということなんかに関して、やはり非常にすぐれている教科書ではないかなというふうに思いました。

ということで、私も光村がいいのではないかなというふうに思います。以上です。

### ○大河内教育長

今、3人の委員の方からお話出ましたけれども、光村図書と東京書籍で、2つのうちどちらかということでお諮りする形でよろしいでしょうか。

では、国語については、参考資料及び今の各委員からの議論をもとに、光村図書と東京書籍でお諮りしたいと思っております。それでは挙手をお願いします。まず初めに、光村図書を採択するほうがよいとお考えの委員、挙手をお願いします。

( 挙 手 3 名 )

3人とも光村図書ということで挙手されましたので、「国語」については光村図書を採択することに決定いたしました。

それでは、続きまして「書写」に入りたいと思います。小学校「書写」について、御意見をお願いいたします。星山先生、お願いします。

### ○星山委員

3社とも特にフォントのデザインとか、すごく工夫していらして、全部の教科書に関係するのですが、いわゆるユニバーサルデザインというのを採用しているというところは、非常に工夫されていると思います。ユニバーサルデザインって何なんだろうということは本当に分かって、ただ、専門家の方に出すというだけではなくて、これからデジタルも入ると思うのですが、書字障がいとか読字障がいの子がすごく増えていまして、分かりやすいフォントを使っていただくというのはすごく重要だと思います。私たちのところの「止め」とか「払い」とかというのは、すごく見えにくい子とか、自分の運動能力で動きにくい子どもたちというのは一定数いらっしゃるので、そういうところに対しての配慮というのは、これから全てのものに対して必要ではないかなと思います。

そういう意味においては3社ともよく配慮されているかなと思うのですが、今後そ

んなことも大切になってくるかなと思います。そういうこともありますけれども、やはり私は、どれでもすばらしいなと思ったのですが、1つということであれば、光村がいいかなというふうに思っています。学習の進め方とか、それから関連性ですね、ほかの活動と流れが連動しやすいというようなこともありますので、いいのではないかなというふうに思いました。以上です。

#### ○大河内教育長

ありがとうございます。ほか、いかがでしょうか。福田委員、お願いします。

#### ○福田委員

私も光村でいいかと思います。今、話があったとおり、教科書ってすごく今よくなっているんですね。ここにあるとおり、本当に手にとってみたら、どれがいいのか、なかなか判断がつかないくらい、各社とも知恵を絞って、新しい教科書づくりをしてくれているという中です。書写に関しても3社ありますけれども、それぞれ特徴があり、光村の教科書に関して言うと、国語が光村であるからということではないのですけれども、各教科との関連性というのを今、問われてきて、書写は書写で独立はしているのですけれども、他の教科との関連をうまくつなげてくれるような記述があったり、あるいは分かりやすい配列にしていたりということで、本当に取り組みやすい教科書になるのかなということで、そこが特徴の一つとして挙げられるかなと思いますので、一応光村のほうを推したいと思います。

#### ○大河内教育長

ありがとうございます。若林委員、どうでしょうか。

#### ○若林委員

書写ですけど、他教科とのつながりというのが、やはり3社とも見られていて、よかったなというところと、星山委員もおっしゃったけど、「払い」とか「止め」とか「はねる」とか、そういったところが、光村さんは一歩、猫のキャラクターなのですが、猫のキャラクターの動きがフィットして、1年生ですけど、見た目でちょっと「払い」「止め」とか「はね」が分かりやすいのかなというところがありましたので、本当にどこもあれなのですから、私も光村かなと思いました。

#### ○大河内教育長

ありがとうございます。書写につきましては、今、3人の委員の皆さん、1社、光村図書のを推しておりますけれども、改めて採決いたします。光村図書出版でよろしい方は挙手願います。

( 挙 手 3 名 )

それではですね、光村図書を採択することに決定いたしました。よろしく願いいたします。

続きまして「社会」に入ります。小学校「社会」について、何か御意見ございますでしょうか。福田委員、よろしいですか。

**○福田委員**

これも社会は3社から選ぶということで、どれをとってもそんなには大きく差はないと思いますけれども、あえて挙げるとしたら、東京書籍と、それから教育出版ですかね、というふうになると思います。ほとんど優劣がつかないぐらいの出来ばえだと思います。本当に社会に関しても、先ほど出てますように、教科間の連携とか、そういったものも含めて、様々な工夫が凝らされている。QRコードを使って様々な資料を読んだり、それから資料を読む中に算数的な、例えばデータをどう読み込むかなんていうことも工夫がなされていたりということで、新しい時代の教科書になってくるのかなと。あえて、もし東書と教育出版との違いを挙げるとするならば、題材に関連したいろいろな資料の提供の仕方が多少違っていて、教育出版が全体的に言うと3年生からなのですけれども、横浜、神奈川を中心とした身近な資料を教材として提供してくれていると。先ほどもありましたとおり、身近な地域あるいは社会に関する関心をぜひ深めていきたいという、その中の一步を記しているのかなということで、これが3年生に限らず、4年生、5年生に関しても、神奈川県横浜・川崎を含めて多くの都市が出てくるということで、子どもたちが取り組みやすい配列あるいは資料提供になっているのかなということで、そこら辺にちょっと特徴を見いだして、あえて差をつけるとすると、教育出版のほうかなというところであります。

**○大河内教育長**

これもまた決めがたいということでしょうか。

**○福田委員**

そうですね。

**○大河内教育長**

若林委員、いかがですか。

**○若林委員**

本当に3社ともとてもよくできていて、感心しました。教育出版は学習が発展的に進められる工夫というのがなされているのかなというところと、東書さんは写真やイラストがとて

も豊富で、視覚的にも興味が湧いて分かりやすい資料になっているのかなと思うので、私は東書でもいいかなとちょっと思っています。一步リードです。

**○大河内教育長**

1社で。

**○若林委員**

どっちというのを悩みますけどね、最後まで悩みますけれども。今のところ。

**○大河内教育長**

星山委員、いかがでしょうか。

**○星山委員**

東京書籍さんと日本文教出版の教科書には「マイタイムライン」という、自分のところで自然災害が起こったときにどういうふう動くべきかということ、非常に身近に考える手だてがあって、その辺りはすごく特徴的だと思います。教育出版は、系統性とシンプルさということに関して、たくさんの情報が社会というのは入りがちだと思うのですが、非常に焦点化されていて、学びやすいのではないかなという点と、先ほど福田委員もおっしゃっていましたが、神奈川県とか横浜市とか、非常に身近な地域のことが書かれているので、この逗子市の教科書としてはいいのではないかなというふうに感じました。以上です。

**○大河内教育長**

それでは、「社会」については今、3人のお話の中、教育出版と東京書籍と、それから日本文ですよね。その中から1社に絞るという形でよろしいでしょうか。

それでは「社会」につきまして挙手をお願いします。教育出版を推される方、挙手をお願いします。

( 挙 手 2 名 )

若林委員は。

**○若林委員**

東京書籍だったのですけれども。

**○大河内教育長**

それでは、社会科につきましては教育出版が2、東京書籍が1ということで、教育出版の教科書を採択することに決定いたしました。

次に、小学校「地図」に移ります。御意見のほう、よろしく願いいたします。福田委員、いかがですか。

## ○福田委員

これも迷って、東京書籍と帝国書院ですね。多分、僕らもそうなんですけれども、地図といえば帝国書院というのがあって、学校の教科書として帝国書院の地図をずっと見てきた経緯があって、見慣れているというか、それでも新しい改善が図られてきて、誰でも利用しやすいような地図になりつつあると。一方で、東京書籍も、実は僕、初めて見るケースだったので、地図として見た場合にすごくコンパクトにまとまっていて、魅力的なのですね。どちらかというと、帝国書院のほうが古典的な地図の世界から、東京書籍のほうは資料やデータを使って見せるというような、新しいタイプの地図なものですから、すごく迷っております。ただ、やはり帝国書院の地図をみんなに見てもらってからスタートしようかなという、そんな今は判断です。

## ○大河内教育長

1つにまだ絞りきれないということですね。

## ○福田委員

完全には絞りきれないので、ちょっと皆さんの意見も聞いて。

## ○大河内教育長

分かりました。若林委員、いかがでしょうか。

## ○若林委員

私も地図といったら帝国書院というような、ずっと何か頭の中に入っていましたけれども、実際ほんとは見てみると、さすがに帝国書院さんで、逆に各種のミニ情報も散らばっていて、ボリュームが多いのかなというのですけどね、とても見ていて楽しいですし、ずっと見ていたいなと思います。片や、東京書籍さんのほうは、ページ数が102ページというふうにまとめられて、じゃあ子どもたちが見るときに、たくさんの情報量もいいですけども、学習しやすいというところでは、スマートに東京書籍さんのほうが分かりやすいのかなというような気がします。本当に悩むところですけども。

## ○大河内教育長

絞りきれないで悩んでいるところですね。分かりました。最後、星山委員、いかがでしょうか。

## ○星山委員

私、教科書の採択って、結構ずっといろいろなところで携わっているのですが、地図に関しては自分が使っているということもあって、どうしても使い慣れているほうがいいかな

と考えがちだったので、今度は東京書籍の地図が、私、特別支援が専門なので、すごく地図が好きで、ものすごく専門的に見たい子は帝国書院だろうなど、ずっと思っていたのですが、逆にシンプルに、自分の身近なものから、学習の導入として教科書としてということに関して考えてみると、東京書籍の「新しい地図帳」というのが、すごく魅力的じゃないかなというふうに考え始めたので、私は今回ちょっと東京書籍もいいなというふうに今は思っています。

### ○大河内教育長

それでは、3人の御意見いただきましたけれども、小学校「地図」につきましては、東京書籍か帝国書院でお諮りしたいと思います。

では、初めに帝国書院を採択するのがよいとお考えの方、挙手をお願いします。

( 挙 手 1 名 )

分かりました。

続いて、東京書籍がいいと思われる方、挙手をお願いします。

( 挙 手 2 名 )

それでは、東京書籍が2名、帝国書院が1名ということで、小学校「地図」については東京書籍を採択することに決定いたします。

次に、小学校「算数」についてを皆様から御意見をいただきたいと思います。福田委員、いかがでしょうか。

### ○福田委員

これも実際には6社あって、高学年を中心にして読みましたけれども、本当に横並びに近い、かつ新しい教材の扱いもしていて、どれを読んでも楽しい。今は本当に工夫がなされていて、身近な問題を数学的に、あるいは算数という観点で取り上げていこうという、そんな題材が各所にちりばめられていて、どれをやってもいいかなと思うぐらいなのですが、あえて出すと、東京書籍と学校図書の2つをまず候補として挙げてみたいなというふうに思っています。

### ○大河内教育長

東京書籍と学校図書ですね。若林委員、いかがでしょうか。

### ○若林委員

私は振り返ってみると算数がとても苦手な教科だったので、こんな教科書だったらもっと好きになって、算数が得意になったのかなと思いつつ見ました。本当にどの会社もよくで

きていて、大日本図書の全部のページの右上に「何を勉強するのか」という見出しみたいなのを打ってあって、分かりやすかったのですね。そういう細かいところがいろいろ皆さんよくて、スタートブックでA4があつたりとかと、いろいろな東京書籍さんとか、啓林館さんもそうですね。啓林館の場合は、お話づくりという1ページの絵があつて、 $3 + 4 = 7$ とか、そういうふうに暗記とかではなくて、お話を作る。どうしてその式になるのかという、絵を見ながらお話を作るとか、1年生の教科書なんですけど、何か能動的なそういうところがあるのかな。よかったなと思ったり、学校図書さんも、本当に「深めよう」というコーナーがありますし、よく工夫されてあって、足し算、引き算とか、暗記ではなくて、考えるという生活に即して考えていくという力を育てるのは本当にどの会社もよく工夫してあつたなと思いました。学校図書さんがちょっとサイズが横に広がって、その分、見やすかったなと。本当に僅差なんですけど、そこがちょっとポイントで、私は学校図書さんがよかったなと最終的に思いました。

**○大河内教育長**

学校図書1社をとというお考えでよろしいですか。

**○若林委員**

啓林館さんも私はいいなと思いました。その2社で。

**○大河内教育長**

学校図書と啓林館を。星山委員、いかがですか。

**○星山委員**

私は最初に啓林館に結構惹かれて、シンプルにすごくいいなと思ったのですね。ただ、やはりユニバーサルデザイン的に考えて、どの子にも分かりやすいということだと、東京書籍かなというふうに考えています。具体的…見やすさとか、操作的なことから特に入らないと難しいお子さんも増えているので、そういう意味においては使いやすい教科書なのではないかなというところが、一番私としては印象に残りました。

**○大河内教育長**

星山委員は東京書籍。

**○星山委員**

はい。すみません、ほかもちょっといろいろ惹かれるのですけれども、結論としてはそれで。

**○大河内教育長**

3人の委員から挙げていただきましたけれども、それでは学校図書と東京書籍と啓林館だったと思います。で、よろしいですね。3つから1つ選んで挙手をお願いしたいと思います。まず、学校図書を採択するのがよいとお考えの方、挙手をお願いします。

( 挙 手 2 名 )

星山委員は、東京書籍ですね。

それでは、学校図書が2名、東京書籍が1名ということで、小学校「算数」は学校図書を採択することに決定いたしました。

続いて、小学校「理科」について御意見をお伺いしたいと思います。福田委員、いかがでしょうか。

#### ○福田委員

理科は5社で、これもみんな魅力的なのですね。大日本図書、東京書籍、学校図書の3社ぐらいが一応候補に上がって、その中から選ぶのがひとついいのかなという。大日本図書は全体的に内容、それから構成に関して、かなり工夫がなされているということが評価点の一つなのですね。それから、理科ですから観察、実験ということに関して、どこまで児童の興味・関心をひきつけられるか。学年進行に伴ってそういう興味、発達に合わせた形で、配慮がなされているのかなということで、そういった点で少し特徴があるのかなというふうに思ったものですから、3つ一応挙げてはいるのですけれども、大日本図書を私としては一番に推したいというふうに考えております。

#### ○大河内教育長

1つに絞るという形でよろしいですね。若林委員、いかがでしょうか。

#### ○若林委員

理科も本当に観察とか実験とか、技術を身につけるとかというところで、好きな子は本当に好きになるし、逆に興味がない子もやはりそれを興味を持たせるというのが本当に大変と思うのですが。大日本図書さんは文字とか写真とかイラストがすっきり配置されて見やすいかな。東京書籍さんは課題からまとめまで分かりやすくまとまっている。学校図書は単元末の「やってみよう」というところが学びを広げるところかなというところなのですから、やはり見やすいというのが入りやすいということになるのかなと思うので、大日本図書かなと思っています。

#### ○大河内教育長

分かりました。星山委員、いかがでしょうか。

## ○星山委員

私は東京書籍か大日本かなと思って見ていて、両方とも見せ方の工夫ですね、特に観察とか実験に関して、とても分かりやすかったなと思います。大日本図書がサポートの仕方とか写真とかイラストとかのガイドがとてもいいのではないかなと思ったので、私も大日本がいいかなというふうに思っています。

## ○大河内教育長

いろいろ御意見をいただく中で、お話の中で絞って、最終的には大日本ということで、3人の委員の方から絞った御意見いただきましたけれども、改めて採決いたします。理科は大日本図書でよろしい方は挙手願います。

( 挙 手 3 名 )

それでは、小学校「理科」につきましては大日本図書のほうに決定いたしました。

続きまして、小学校「生活」に移りたいと思います。何か御意見ございませんでしょうか。福田委員、お願いします。

## ○福田委員

これも6社あって、大変選びづらい教科書の一つかなというふうに思っています。そんなに大きな違いが逆はないというところもありまして、どこに特色を見いだして採択に至るかというところが分かりづらいところなのですけれども、あえて光村と東京書籍と啓林館ぐらいがその候補になり得るのかなというふうに思っています。

私としては光村でいいのかなというふうに思っています。それは、教科として生活に必要なとか、そういう観点から取り上げていくものがあったものですから、そこら辺がポイントになってくるのかなということで、あえて言えばということで、光村でまず推したいというふうに思っています。

## ○大河内教育長

光村でよろしいですか。

## ○福田委員

はい。

## ○大河内教育長

若林委員、いかがでしょうか。

## ○若林委員

6社とも本当に工夫があって、大日本図書さんの1年生の秋のところは、教室の中でどん

ぐりをいろいろな形で遊んでいるところが、どんぐり集会を思い起こすようなところもあつたりして、ひかれたところもありました。でも、皆さん、学校探検という意味では工夫があるので、啓林館が入学前はどんなことをしたのかなというコーナーがあつて、幼稚園や保育園のところに思いをめぐるといふコーナーもあつたりしたので、そういう接続といふかね、そういったところでは、そこに重点を置いてくれているなといふところがありました。啓林館さんは「わくわくで発見したことをいきいきで調べて、ぐんぐんで発表」といふような、左のページに、必ず左にそれが載つていまして、繰り返し深めていけるのかなといふところと、3年生になると理科、社会に変わるといふところがあるところは、光村さんはそこを2年生の生活の振り返りのところに3年の学習をのぞいてみようといふコーナーがあつて、理科と社会へ続くことに触れてくれているといふところは、スムーズなのかなとか思つたりしましたので、私は光村さんか啓林館さんかなと悩んでいるところです。

#### ○大河内教育長

光村さんか啓林館さんで、あとは残りの星山先生のお話を聞きたいということでしょうか。

#### ○若林委員

はい、そうです。

#### ○大河内教育長

ありがとうございます。星山委員、いかがでしょうか。

#### ○星山委員

私は光村がいいかなと思つています。自分の観察したりとか興味・関心が広がるということに関しての工夫があつていいかなといふふうに思つています。ただ、今おっしゃつたところも、それぞれすばらしくて、特に幼・保・小の連結といふところの視点を取り入れていらつしゃるので、東京書籍も啓林館さんも、そこはとてもすぐれているのですよね。よく小学校に合わせて、こういうふうに、ここまで育ててくださいねといふのがあつたんですけど、私は反対だと思つていて、幼児教育をもつと小学校に取り入れたほうが接続がうまくいくのではないかと思つていて、ちょっとそれがすごく生活といふ教科書とか科目にすごくよく出ているなと思つたので、そういう捉え方ということに関しては、とてもいいなといふふうに思つたし、今回、教科書をいろいろなところで考えてくださる中にも、何か幼児を小学生に近づけるのではなくて、幼児教育の大切なエッセンスを学校に取り込むといふ、この視点はとても大事なのではないかなといふふうに感じました。以上です。

#### ○大河内教育長

星山先生は光村でよろしいですか。

**○星山委員**

はい。

**○大河内教育長**

それでは、小学校「生活」につきましては、光村図書、啓林館、2社で絞り込んでよろしいでしょうか。

それでは、まず初めに光村図書を採択するほうがよいと思われる方、挙手をお願いします。

( 挙 手 2 名 )

啓林館を採択するほうがよいと思われる方。

( 挙 手 1 名 )

それでは、小学校「生活」につきましては、光村図書2、啓林館が1ということで、光村図書を採択することに決定いたしました。ありがとうございます。

始まって1時間になるのですけれども、トイレのほうはよろしいですか。大丈夫ですか。それでは、このまま続けたいと思います。

次に、小学校の「音楽」に移ります。御意見を伺いたいと思います。福田委員、いかがでしょうか。

**○福田委員**

この領域に関してと、よく分からないところがたくさんあって、2つしかないのですね。そこから1つ選ぶというときに、どういう観点で選んだらいいのだろうかという話になって、児童・生徒を中心とした教科書編集、あるいは逆に教えるという立場から作った教科書、それぞれ違いが出てくると思うのですけれども、そういったものを特に気をつけて選んでみたらどうかなというので、僕はこれはちょっと皆さんの意見を聞いた上で決めたいというふうに思います。

**○大河内教育長**

分かりました。若林委員、いかがですか。

**○若林委員**

音楽って、自分を表現する手段として一つの楽しい教科の一つだと私は思っていたのですが、歌うことや楽器を奏でるとか、音楽をつくるとか、音楽を聞くということが音楽とされている中で見ていくと、教育出版さんはコーナーごとに音楽のもととあって、右上に、音色、強弱とか、チェックリストではないですけど、そういうことが分かる、ここで何を学ぶ

のかが分かるのかなというところが一つ、いいかなと思った理由として。でも、悩んでいます。教育芸術社さんも京の伝統音楽とか、そういう題材の工夫があったのでね、日本の郷土のというような、学べるだとか、それはもう残していきたいところでもありますので、本当に甲乙つけがたく、星山先生の御意見が聞きたいと思います。

### ○大河内教育長

分かりました。星山委員、お願いします。

### ○星山委員

私、音楽が専門なので、自分は音楽の専門というか、両方とも大変すばらしいと思うのですが、最近、子どもたちが、私たちがなじんで歌っていた曲を知らないという現象がよくあって、そこに関しては、子どもたちが歌いやすかったり、新しい歌を取り入れるのはとてもいいと思うのですが、でも、本当にそれでいいのかなということと、バランスが大事なのではないかなと、すごく思うのですね。どちらかということ、私は古典的かというと、すごく伝統的な教育というか、そういうことを受けてきて、教えてきて感じるのは、やはりそのバランスではないかなと思うのです。両方拝見したときに、やはり子ども主体に教えやすくして楽しめるというのは教育出版なのだろうと思うのですが、何かここに関してはもう少し文化とか、私たちがちゃんと子どもたちに残したい、残していかなければならないものというのも大事なのではないかなと思うので、そういうところを大事にして、わらべ歌とか伝統とか文化ですよね。そういうことというのはやはり教科書をつくる時に重要ではないかと思ったりするので、それは音楽に限りませんが。ということなので、私は教育芸術社さんを推したいなというふうに思いました。以上です。

### ○大河内教育長

2社で、お2人が悩まれているということで、星山委員のほうから1社がございましたけれども、2社しかありませんので、挙手という形でよろしいですか。

それでは、挙手で決定したいと思います。まず初めに、教育出版がよいと思われる方、挙手をお願いします。

( 挙 手 1 名 )

それでは、教育芸術社のほうがよいと思われる方。

( 挙 手 2 名 )

それでは、教育出版が1、教育芸術社が2ということで、小学校「音楽」につきましては教育芸術社に決定いたしました。

続きまして、小学校「図画工作」に移りたいと思います。福田委員、お願いします。

### ○福田委員

これも2社で、開隆堂と日文なのですけれども、図画工作の教科書として見た場合に、開隆堂のほうがより魅力的かなと。いろいろな形で工夫がされていますし、児童にとって分かりやすいような構成というのに、特に配慮しているのかなと。それから、図版等も見やすいような工夫がなされているということで、この2社間の比較で言うと、私は今回は開隆堂ということできたいというふうに思っています。

### ○大河内教育長

分かりました。若林委員、いかがでしょうか。

### ○若林委員

図画工作も音楽と同じように、やはり内面を表現するという部分、大切なところではあると思います。それで、開隆堂さんは、学習の目当てが3つあって、育てたい3つの力として、キャラクターで児童に問いかける形で、分かりやすく示されていて、子どもたちが目的を持って取り組めるようになっているのかなと思います。右下のところには、併せて学ぼうということで、ほかの教科との連携が書かれているのですね、開隆堂さんは。そういうところがいいかなと思ったのと、絵の中に子ども同士の関わり方が写真であるのですが、吹き出しとか載っていたりして、それも見やすい吹き出しの形だったり、日本文教出版さんは、図画工作がいろいろな道具を使いますよね。それで、その片づけ方とか、逆に今度気をつけようとか、安全に片づけるみたいな、気をつけようという安全面の配慮が右下か、あたりちょっと提示されていて、そこもいいなと思っていますが、トータルで開隆堂さんのほうがちょっとよいと思いました。

### ○大河内教育長

星山委員、いかがですか。

### ○星山委員

私も開隆堂がいいなというふうに思いました。両社とも未来を見越してというか、二次元で立体的にいろいろな画像であるとか、これからやはり図画工作も変わるだろうなというのを予言させる、予感させるような工夫があって、とても楽しいなと思いました。でも、両社ちょっと見比べさせていただいたときに、子どもたちがより表現ということに関してやりたいなという気持ちが湧いてくるかなと思いましたので、私は開隆堂がいいかなというふうに思いました。

## ○大河内教育長

では、3人とも最後に絞った形で御意見いただきましたので、改めて採決いたします。開隆堂がよろしい方は挙手願います。

( 挙 手 3 名 )

それでは、小学校「図工」については、開隆堂に決定いたしました。

続いて、小学校の「家庭」に移ります。福田委員、いかがですか。

## ○福田委員

家庭も、東京書籍と開隆堂なのですけれども、僕は開隆堂さんの教科書に少し関心があって、割と生活に密着したような形で題材を提供してくるし、そこからの学びというのも大切にするような構成になっているものですから、それもいいかなと。じゃあ東京書籍、駄目かという、そんなことはなくて、本当にいい教科書で、安定した、いい内容の編成になっているということで、この2つから選ぶと。確かに2つしかないですけれども、どちらでも僕は大丈夫だというふうに思っております。

## ○大河内教育長

決めがたいということですね。分かりました。若林委員、いかがですか。

## ○若林委員

本当にどちらもよくできています。東京書籍さんは、ただ他教科とのつながりというところが明示されていて、いいなと思ったのと、開隆堂さんは各ページの下のところに記載されている豆知識というのは、学びをさらに深めるかなという、広げるかなというところもあります。悩んでいますけれども。

## ○大河内教育長

分かりました。星山委員、いかがでしょうか。

## ○星山委員

私は、東京書籍がいいなというふうに思いました。やはり生活に密着しているので、分かりやすさというか、見せ方ということと、学びやすさということにおいて、いいのではないかなと思います。

## ○大河内教育長

2人は決めがたい。星山先生は東京書籍ということですね。それでは、家庭科については、挙手でお諮りしたいと思います。

まず初めに東京書籍を採択するのがよいと思われる方、挙手をお願いします。

( 挙 手 2 名 )

それでは、開隆堂がよいと思われる方。

( 挙 手 1 名 )

それでは、東京書籍が2名、開隆堂が1名ということで、小学校の「家庭科」は東京書籍を採択することに決定いたしました。

続いて小学校の「保健」に移りたいと思います。御意見をお伺いしたいと思います。福田委員、いかがでしょうか。

#### ○福田委員

6社から選ぶという、これもまた難しく、内容的にですね、それぞれ魅力あるのですが、学研、東京書籍、光文の3社を一応候補に挙げております。東京書籍の魅力というのは、保健なのですが、他教科との関連性とかというものにある程度配慮した形になっていて、広がりといいますか、今、新しい形で教科間の横のつながりというのを取り上げているわけですが、そういう点で少し他社よりも上回っているのかなという、そこら辺が少し魅力を感じてはいるのです。一応3つ。

#### ○大河内教育長

東書と学研と光文ですか。分かりました。若林委員、いかがですか。

#### ○若林委員

私は光文と東書かなと思っているのですが、光文は振り返り先というのが明示されていて、お子さんが確認しやすいかなというところと、東書はやはり生徒の身近な生活における学習課題を見つけることに役立つようにイラストとか写真とかがうまく工夫されているというところで、その2つで悩むところです。

#### ○大河内教育長

光文と東書ということですね。

#### ○若林委員

はい。

#### ○大河内教育長

星山委員、いかがでしょうか。

#### ○星山委員

私は東京書籍がいいなと思います。考えやすいようなステップになっていたり、流れが示されているので、自分で考えて、主体的に取り組みやすいのではないかなと思いました。以

上です。

### ○大河内教育長

それでは、3人の委員の方から学研、光文、東京書籍が上がっていました。この3社で挙手をいただくことでよろしいですか。

それでは、最初に光文書院が採択がいいと思われる方、挙手をお願いします。

( 挙 手 1 名 )

次、学研がいいと思われる方、挙手をお願いします。

( 挙 手 な し )

最後になりますが、東京書籍がいいと思われる方。

( 挙 手 2 名 )

それでは、小学校「保健」につきましては、東京書籍が2、光文書院が1ということで、東京書籍を採択することに決定いたしました。

残り2教科になりますけれども、それでは小学校の「外国語」に移りたいと思います。長くなってきましたので、ちょっと思考回路のほうがちよっとあれですけれども。小学校の「外国語」について、福田委員、いかがでしょうか。

### ○福田委員

これが最大の難関ですね、教科書検定、採択。今までもたくさんあったのですけれども、この外国語の位置づけというのがやはり変わってきて、小学校でどのように教えていくのか。新たにスタートして、教科書が用意された中で、どんな教科書がいいのか。考えてみると、小学校からスタートして中学校、高校へとつながっていくことも考えれば、一つは小学校単独で評価する難しさというのもあるのですけれども、でも、取りあえずは今、スタートしたわけです。教科書を選ばなければいけないというときに、何を基準に選んだらいいのだろうか、と、いろいろ悩みました。かつて中学校で教わったという、いわゆる三省堂から始まって標準的な英語の教科書というのをイメージしていたのですけれども、ただ、それを追いつけていくのではまずいなと思って、小学校の英語の教科書として何が必要か。

それで、1つ選ぶとしたら光村を挙げたいと思っています。それは外国語の教科書なのですけれども、一方で国語との関連性をかなり重視しているということ。言葉の学習ですね、ある意味ではね。そういうのをトータルで考えていける一つの題材になり得るのかなというふうに思っていて、取りあえず私は光村のほうを推したいと思っています。ほかの教科書だって、みんな魅力的で、しかもデジタル教科書という今度問題が出てきて、デジタルとの兼

ね合いで、それも評価対象にしなければいけない。デジタルを見ても、どれもまた同じように見えるというところがまた難しく、取りあえずそこまで含めてなのですけれども、言葉の学習というような大きな観点から、今回は光村を一つは推したいというふうに思います。

#### ○大河内教育長

ありがとうございます。若林委員、いかがでしょうか。

#### ○若林委員

私はこの6社ありますけれども、光村、東書、開隆堂、教出という形で4ついいなと思うところがそれぞれあります。でも、今、福田先生のお話も聞いても、やはり外国語でも国語というね、そういう観点が必要なのだという話を聞きますと、総合的に光村さんの、見やすかったのですね。なので、光村さんなのかなと。東書と迷ったのですけれども、今、悩んでいます。2つ。

#### ○大河内教育長

まだ東書と光村ですね。

#### ○若林委員

はい。

#### ○大河内教育長

星山委員、いかがでしょうか。

#### ○星山委員

私は東京書籍がいいなと思いました。もともと外国語って小学校にはなかったのですが、もうどんどん高度になってきて、中学校との接続というのも非常に大事なと思うのですが、これは得意不得意が相当小学校で分かれ、内容にしなければいけないということもありますし、私は学びにくい子どもたちの支援が専門なので、英語という学び方に関して、文字からくるものと、耳からくるものと、書くというのと、いろいろなところで困難、得意を生かしてほしいなとすごく思っているものですから、どちらかというところの情報をとるところで、つまづかないことというのはすごい重要ななと思っていて、どういう方略でもいいので、語学というものに対して学びやすいアプローチが大事ななと思ったので、やはり見やすさというか、分かりやすさで東京書籍さんではないかなと私は思いました。ただ、先ほどから出ているように、光村さんのはやはり言葉ということに関しては非常にすぐれていらっしゃるの、そういう点においては捨てがたいというか、そこはそこですばらしいなというふうに思いましたが、私は東京書籍さんがいいなと思います。

## ○大河内教育長

ありがとうございます。それでは、3人の方から、悩まれているというようなことも含めて、光村図書と東京書籍、この2つのうちで絞ってお伺いをする形でよろしいですか。

それでは、小学校の「外国語」につきましてお諮りしたいと思います。光村図書をよいたと思う方、挙手をお願いします。

( 挙 手 2 名 )

星山先生は東書ということですね。分かりました。

それでは、小学校の「外国語」につきましては、光村図書が2、東京書籍が1ということで、小学校の「外国語」につきましては光村図書を採択することに決定いたしました。ありがとうございます。

それでは、最後になります。小学校「道徳」に移りたいと思います。御意見をお伺いしたいと思います。福田委員、いかがでしょうか。

## ○福田委員

これも、道徳も教科書としては新しいのですけれども、僕は光村をまず一番に推したいと思っています。それ以外にも東京書籍とか光文館という形であると思いますけれども、光村の国語から始まって一連の何かある意味ではお話ということに関して、教材としての何か巧みさというのを感じずるものですから、まずは一番に推したいと思います。ただ、これ、難しいのは、やはりこの道徳が教科書としてどこまでうまく使えるかというところがやはり課題でもあるので、これが全てだとは思いませんけれども、取りあえず教科書としてはこの題材でいきたいなというふうに思っています。

## ○大河内教育長

ありがとうございます。若林委員、いかがでしょうか。

## ○若林委員

道徳心とかね、人間形成とか人格形成とか、道徳ってすごくデリケートな教科かなと思っていて、何かこう考えたほうがいいねみたいになってしまうのは、どうかなど。いろいろな考えがあるというのが、まず、あの子はこう思ったのだと、いろいろな考えを認めるという場であってほしいなと思っています。そういう観点で見ると、光村さんと光文と学研は、例えばお話がある「金の斧」とかがあるといったときに、その横に「正直がいいよね」みたいな、先に書いてあったりするわけじゃないほうなのですね。東書さんと教出と日文さんは、その題材のお話の前に、「わがまは駄目」とかね、そういったようなことをちょっと書い

であると、素人だからあれなのですけど、そっちのほうに、この話はわがまま言ってはいけないお話なのだとかね、そういったふうになるのかなと、ちょっと思ったところで、ちょっと見始めてしまいました。そういう意味では光村さんと光文さんと、学研さんが1社だけ、開いていくと、1年生なのですけど、教科書の見開きで赤ちゃんの写真がぱっと、これ、実寸ですみたいな、6か月ぐらいの赤ちゃんかな。それがぱっときれいに写っている写真で、命は大事だねと、こんなときあったんだよというところは、とても学研さんのそこはいいなというのが1つ光っていました。

だけど、そうですね、だから光村さんと光文さんと学研さんをちょっと悩んでいます。3つ。

**○大河内教育長**

3つからですね。

**○若林委員**

はい。

**○大河内教育長**

分かりました。最後になります。星山委員、お願いします。

**○星山委員**

私は特別支援が、さっきから言っていますけど、専門で、多様性の尊重ということと、今の不登校といじめということに関して、道徳の教科書ってものすごい重要だと思っていて、そういう意味で読ませていただいたのですけど、善悪を決めるという題材ではなくて、それがいいからこそ、自分事としてどうやって考えるかということの概念は非常に重要だと思うのですね。子どもたちは、授業もよく拝見させていただくのですけど、先生が何を考えているのかまで分かっているから、これが正解なんだよねと答える子も出るくらいなので、つくる側としても相当、現代社会の抱えている課題というものに関して、どう考えるかという、深い洞察力が必要なんだと私は思っているのですね。この道徳という教科、一番そこが表れるなど、いつも思っています。ある意味、今の教育が抱えている問題解決の一番近いところにいらっしゃる教科ではないかなということに関して、すごく私は期待をしているので、深い教科書を作ってほしいなど、すごい思いますね。

話がちょっと前置きが長くなってしまったのですが、私は光村のがいいなと思いました。でも、そういう意味においても、もっといい教科書がすごく欲しいと。もっとと言ったら失礼なのですが、いじめに関してはすごくよくなったと思いますね。私、結構ずっと読ませ

ていただいているのですが。いじめは駄目じゃないということよりも、身近にあることから考えるということに関して、すごくどこの出版社の方も考えてくださっているというのは、大変ありがたいと思います。あと、ゲームのこととかも出てきていますので、あとロールプレイですね。やはり自分がその立場だったらどう思うのかというガイドというのは、すごく、もっともっと取り入れていただけるとありがたいなということのを思いましたし、もちろん決まっているので仕方がないのですが、身近なことにすごい引き寄せた題材にしてほしいなと。遠い子の話ではなくて、隣の子が困っているのにと、そういう思考を子どもたちに育てるということに関しては、一応推しましたけど、ある意味、満足できないといったら変なのですが、もっともっと何かいい道徳が作れるのではないかなと私は感じましたけど、今回は光村のがいいのではないかなと思いました。以上です。

### ○大河内教育長

それでは、3人の方から出た会社は光村と光文と学研ということなのですね。まだ絞りきっていない、若林先生。福田先生は、もう光村に絞っているということによろしいでしょうか。お2人は光村のほうに固まりつつあるのですけれども、一応挙手ということで、お諮りしたいと思います。

小学校「道徳」、光村図書を採択するほうがよいとお考えの方は挙手をお願いします。

( 挙 手 3 名 )

よろしいですか。決めかねていました1名が光村に入りましたので、小学校「道徳」につきましては3人とも光村図書ということのを推されておりますので、小学校「道徳」については光村図書ということで決定いたしました。

それでは、そのほか附帯意見として何かございますか。福田委員

### ○福田委員

一応こういう形で教科書の採択というのが決まったわけですが、教科書が決まったからそれで全てが終わったというわけではなくて、これは出発点であって、教科書で教える、教科書で学ぶということが次なる課題でありますし、そこが最大のポイントになっている。これから4年間使うわけですが、これをどう使っていくのかということに関して、先生方の技量が問われるし、子どもたちもまた新しい教科書で学ぶということですね、これから学んでいかなければいけないのかな。二次元コードなんていうのが各所に出てきたり、本当にうまく使うと今までになかったような教科書が手に入るという、そういう時代です。また、新たにデジタル教科書が普及するという形で、教科書そのものの扱いもどんどん変わ

ってくるのかなという。そうすると、この教室や学校がどう変わってくるのかというのが、すごく楽しみでもあるのです。楽しみでもあるのですけれども、逆に言うと、不安もちょっと覚えるところがあって、うまく使いこなせるのかな。せっかく手に入れた宝物を、無駄にしてしまう。ひょっとしたら昔の時代に戻ってしまうようなことが起こってはならないということを手をすごく感じていまして、新しい時代の新しい教科書をいかにして使っていくかということ、これからぜひ、みんなで考えていきたいと思ひますし、応援もしたいなというふうには思ひました。

本当に皆さんに見てもらいたかったのは、この教科書が今までとは大きく変わってきて、どの教科書をとっても非常に高いレベルにあるのかなと。でも、星山さんおっしゃったように、これで満足するのかなということを手を常問うことも必要だと思ひますし、新たな提案もぜひしていつてもらいたいなというふうには思ひています。

#### ○大河内教育長

ありがとうございます。ほか。星山委員、どうぞ。

#### ○星山委員

感想なのですが、私、いろいろなところでいろいろな委員をやっているのですが、これから教科書の役割が大きく変わるだろうなということは感じていまして。特に学校の学び方が変わると思ひます。今までは教室にいて、先生が教えるというやり方から、いろいろな学びをする子どもたちが出てくるだろう。つまり、学校に來れない子どもたちの学びの保障ということを手を考へても、1人でもある程度学べるようなガイドであるとか、あと、デジタルのこともありますし、それから学校以外で学ぶために、教科書というものはもう本当にみんな子どもたちが持つ権利でもあるし、すばらしいものだと思うのですよね。だから、やはりここがますます学校というところ以外でも学ぶ子どもたちがこれから出てくるのだということまで考へると、非常にいろいろな可能性というのを秘めていると同時に、今までと同じやり方では、なかなか難しいのではないかなということも感じていまして、そういう子どもたちも教科書で学ぶのだということを手を忘れずに採択もしたいし、もしまた次、つくってくださる側の方が考へてくださるのであれば、明らかに新しい時代に入ったのだという、そういうことが理解されていくと、よりよいものができるのではないかなというふうには感じました。いろいろありがとうございます。

#### ○大河内教育長

ありがとうございます。若林委員。

## ○若林委員

本当の感想なのですが。今回、毎日読むのが楽しかったのですね、教科書が。だから、きっと子どもたちがこの教科書を先生と一緒に勉強できるという、明日も行こうというふう  
に思える授業を本当に楽しみにしていると思うので、大変だと思うのですがけれども、頑張っ  
てほしいなと思います。先生方、よろしくお願いいたします。

## ○大河内教育長

短い期間でしたけれども、たくさんの教科書を御検討いただきましたことに感謝申し上げます。  
ありがとうございます。

以上をもちまして小学校の教科用図書採択を終わります。

続いて事務局にお尋ねいたします。令和6年中学校使用教科書について、中学校現場から  
何か指摘があったでしょうか。また、令和6年度特別支援学級に学ぶ児童・生徒の使用す  
る教科用図書のうち、検定教科書以外に一般図書の使用の希望が小・中学校からあったでし  
ょうか。

## ○西村学校教育課担当課長

中学校使用教科書は、継続使用の年となっております。学校から特に指摘はございません。  
また、市内の3中学校から特別支援学級について、学校教育法附則9条に係る一般図書の希  
望はございません。

## ○大河内教育長

ありがとうございます。それでは、令和6年度市内中学校使用教科書及び中学校特別支援  
学級では、これまでの教科書を継続使用することよろしいでしょうか。

( 全員異議なし )

異議がないということで、それでは、中学校の継続使用を決定したいと思います。

以上をもちまして議案第12号令和6年度使用小・中学校教科用図書の採択についての審議  
を終了いたします。長時間にわたり御審議いただき、ありがとうございました。

## ◎日程第4「その他」

### ○大河内教育長

日程第4「その他」を議題といたします。

その他、議事として何かありますか。

### ○雲林教育部次長

本日予定している案件は以上でございます。

**○大河内教育長**

それでは、委員の皆様からその他議事として何かございますでしょうか。

よろしいですか。ないようですので、以上でその他についてを終わります。

次回の定例会についてですが、9月20日（水曜日）午後2時30分からを予定しておりますが、決定につきましては改めて各委員に御通知を申し上げます。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。これをもちまして教育委員会8月定例会を終了いたします。ありがとうございました。